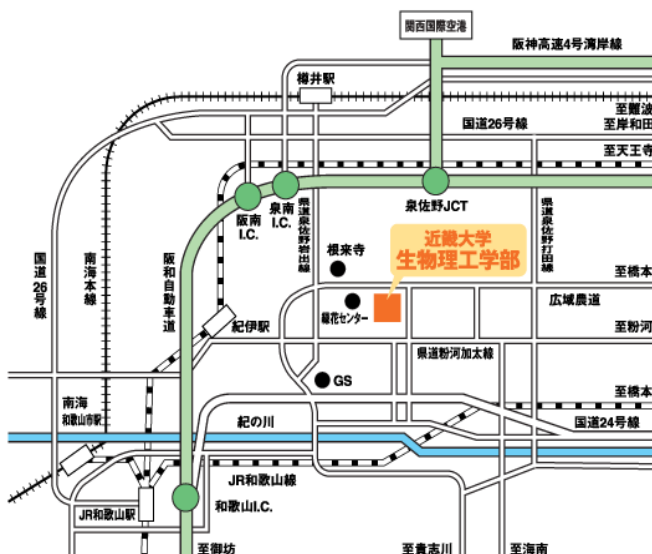


第3回透析装置最新モデル操作研修会

近年、透析装置の省力化および透析液の清浄化により、透析装置の自動化・高度化が急速に進んでおります。一方、透析施設では安全性を確保するため、操作法を統一し一種類の透析装置を導入する傾向が現れてきました。そのような流れの中、透析スタッフの皆様から他の装置について知識を得たい、操作してみたい、また装置の更新のため情報収集をしたいなどの要望が出ています。その要望にお応えし、4社のご協力を得て最新透析装置の操作研修会を開催致します。

日時	平成28年8月27日(土)9:00~17:50
場所	近畿大学生物理工学部 和歌山県紀の川市西三谷930 (集合場所:10号館112号室)
参加対象	透析施設に勤務する医師、臨床工学技士、看護師など
参加定員	約20名(応募者多数の場合は抽選)
参加費	2,000円
プログラム	9:10~11:20 透析装置の解説(座学) 11:30~16:40 透析装置操作法の実習 16:50~17:50 意見交換会(修了証書授与など)



※来客者用駐車場があります。

主催:近畿大学生物理工学部

後援:和歌山透析研究会

認定:透析療法合同委員会「透析技術認定士」資格の更新点数5点

お問い合わせ先

近畿大学生物理工学部医用工学科

担当:黒田

〒640-6493 紀の川市西三谷930

TEL:0736-77-3888 FAX:0736-77-7011

Email: negoro@ml.waka.kindai.ac.jp

各社透析装置最新モデル

ニプロ(株) 透析用監視装置 NCV-3

NCV-3

多様化する透析治療に対応
大画面振動タッチパネル採用



(株) ジェイ・エム・エス

JMS透析用コンソール

GC-110N

自動機能を駆使した
多用途透析装置

- オンラインHDF
(Qsコントロール機能)
- I-HDF
(間歇補充機能)



東レ・メディカル(株) TR-3300M

先進的な自動化機能を搭載し、
ユーザビリティをさらに
向上させました。



日機装(株) DCS-100NX

安定した治療を実現するための
充実したモニタリング機能

- BV計
- VA再循環率測定
- 推定血液量モニタ
- 4点TMP測定
- プログラム補液



第3回透析装置最新モデル操作研修会

FAX:0736-77-7011またはEmail: negoro@ml.waka.kindai.ac.jpにて
お申し込みください。締切8月1日(月)正午。

①お名前	
②所属	
③住所	
④電話番号	
⑤E-mail	
⑥医療資格	
⑦透析経験年数	
⑧意見交換会(無料)にご参加いただける方は 右欄にレをお願いいたします。	意見交換会参加 <input type="checkbox"/>